武豊町社会福祉協議会が地域の福祉情報をお届けします

わたしたちは、地域の人々のつながりを大切にし、一人ひとりの「ふだんの くらしの しあわせ」をともに追求します

たけとよのふくし

第147号
令和2年1月1日号

謹賀新年

紙面紹介

2 年頭のごあいさつ
赤い羽根共同募金のご報告
赤い羽根共同募金の使い道
3 赤い羽根共同募金の報告
法人寄付者のご報告
4 ここちゃんリポート
・町内事業所紹介
・たが芸術祭の報告
5 令和元年度 町内小中学校での福祉教育活動報告
6 ◆「地域の宝物」紹介
◆地域包括支援センターコーナー
7 車いす・福祉車両の貸出し・行事予定・寄付御礼
8 参加者募集
①ひきこもり・不登校を考える講座
②おもしろ工作教室
③防災ボランティアコーディネーター養成講座

http://www.taketoyo-shakyo.com 武豊社協 検索

ここちゃん 武豊町社会福祉協議会マスコットキャラクター

この広報誌は、みなさまから寄せられた社会福祉協議会費を財源に作成しています。

編集発行：社会福祉法人武豊町社会福祉協議会　武豊町字長尾山２番地　電話 0569-73-3104　FAX 0569-73-8377

年頭のごあいさつ

2020年　新春に寄せて

武豊町社会福祉協議会
会長　木村保夫

新年あけましておめでとうございます。皆様には武豊町社会福祉協議会の事業に多大なるご支援ご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

さて、昨年は、台風15号、19号、千葉県での大雨災害など自然災害により、「ふだんのくらし」を一変するような出来事が続きました。被災地では、各方面からの支援、地域の中での助け合い、各地からのボランティアなどにより復旧が進みましたが、改めて自然災害の怖さとともに、住民同士のつながりや、地域づくりをふだんから作り上げておくことが大切であると再認識しました。

武豊町社会福祉協議会は、地域の人と人とのつながりづくり、支え合える仕組みづくり、通いの場づくり等を行政や関係機関等と連携し、住民の皆様とともに進めてまいります。

本年も武豊町の福祉向上のために、役職員一同さらなる努力を続けてまいりますので、一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、皆様のご多幸とご健勝をご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

赤い羽根共同募金のご報告

昨年の10月1日から実施しています赤い羽根共同募金運動は、みなさまの温かいご支援ご協力により、これまで多くの募金をいただきました。

この運動によりお寄せいただきました募金は、武豊町を良くする活動（子どもフェスティバル・ふれあい昼食会・福祉まつり・福祉映画会など）に役立てられます。

募金活動にご協力いただきましたみなさまに、厚くお礼申しあげます。

赤い羽根共同募金は、3月31日まで募金運動を行っていますので、引き続きご協力をお願いします。

●赤い羽根共同募金内訳　　令和元年12月11日現在

募金種別	募金額（円）	実施内容
戸別募金	4,247,790	戸別世帯を対象とした封筒募金
街頭募金	49,407	町内スーパーマーケットにて
イベント募金	151,989	産業まつり・山車まつり　等
法人募金	382,500	会社・事業所
学校募金	91,288	小中学校・高等学校
職域募金	23,342	役場関係施設
その他	148,968	団体募金・窓口募金　等
合計	5,095,284	

赤い羽根共同募金の使いみち（一部事業を紹介）

◆おとなりカフェ

気軽に集まり情報交換ができる異世代交流の場づくり。現在4か所運営。
★おとなりカフェ馬場　★おとなりカフェ富貴笠松（いこいこ笠松）
★おとなりカフェ上ケ（おいでぁ三井家）
★おとなりカフェ玉貫西（よし子さん家）

おとなりカフェ富貴市場（いこいこ笠松）

ほっとCafé

◆リフレッシュカフェ

悩み事のある人や当事者の家族が安心して集い、情報を得たり、リフレッシュできる場を提供しています。
日時 毎月第2金曜日（変更有）　10:15～12:30
場所 中央公民館

◆ほっとCafé

障がいのある人等カフェ活動を通じて社会参加できる場を提供。居場所から社会とつながりを持つ場として運営しています。
日時 毎週木・土曜日　10:30～14:30　場所 中央公民館中2階

◆ふれあい昼食会

シルバーカードに登録されているひとり暮らし高齢者に外出の機会を提供し、引きこもりの防止や介護予防・参加者同士のつながりを深めることを目的に実施しています。
実施 年2回（7月・11月）　場所 中央公民館

◆子どもフェスティバル

「遊びからの学び」を通じた児童の健全育成。町子ども会育成連絡協議会と共催で実施し、子ども会活動の推進と啓蒙を目的に実施しています。
日時 令和2年2月9日（日）　場所 総合体育館

◆福祉まつり

武豊町に住み、働き、学ぶ多くの人たちが参加し、出会いやふれあいを通じて、ともに支え合う地域社会の構築を推進するため、福祉やボランティアへの理解と関心を高めることも目的に実施します。
日時 令和2年3月8日（日）　場所 中央公民館

子どもフェスティバル

◆福祉映画会

「ふだんのくらしのしあわせ」のために、町民の方々が福祉に興味をもつ機会として実施しています。
実施 年1回（11月）　場所 中央公民館

◆生活支援ボランティア養成講座

地域課題解決のためのサービスの担い手を養成するための講座を実施しています。

◆消費者被害予防啓発

消費者被害の手口を知り、被害に遭うことのないよう啓発活動を行っています。

赤い羽根共同募金　法人寄付者のご報告

（順不同）（令和元年11月29日現在）

AGC株式会社 愛知工場
岩部建設株式会社
株式会社ツジタ
寿産業株式会社 武豊工場
有限会社山下組
有限会社船戸工務店
有限会社知多エッグ
叶技研株式会社
株式会社シンヨー
喜福
ながしま歯科
杉江製陶株式会社
山下養鶏場有限会社
山新青果
新大和興運株式会社
有限会社うえはら
三井商店有限会社
武豊産業有限会社
茶谷事務所
有限会社西上建業
中杉運輸有限会社
浅野建設株式会社
アイカワエステート株式会社
株式会社チタツー
株式会社名古屋銀行 武豊支店
有限会社五常相建
名古屋トヨペット株式会社 武豊店
カーステージ
長与工業株式会社
株式会社タケウチ金型
中川織布株式会社
サガミ 武豊店
すずのき歯科医院
株式会社花森鉄工
村上工業有限会社
カネ新商店有限会社
あおい美容室
武豊運輸合資会社
有限会社鍛冶正工業所
敷島屋合資会社
定ひろ
石川建設株式会社
東海樹脂工業株式会社
半田信用金庫 武豊支店
接骨院なちゅらる
大基業
梅原歯科医院
よしむらストアー
株式会社大幾組
メンズヘアTAKANE
有限会社前田工業所
平川工業株式会社
東海工業株式会社
合資会社由村商店
衣ケ浦綿糸株式会社
株式会社由村製材所
合名会社中定商店
合資会社たからガレージ
有限会社武豊自動車工業
丸藤シートパイル株式会社
カニ江建工株式会社
山田機工有限会社
株式会社丸一精肉店
株式会社NITOLEX
株式会社タガヤハロー武豊
中川歯科
つや子バレエ教室
森歯科医院
石川眼科
くむら製菓店
八百竹
中本測量設計株式会社
株式会社ミユキ衣料
あだち歯科医院
イナバ洋品店
朝日新聞サービスアンカー ASA武豊
知多信用金庫 武豊支店
合資会社久田硝子店
株式会社新和
竹内電器商会有限会社
株式会社中本屋
有限会社武豊メガネ
芳味寿司
株式会社エイゼン
天木石油店有限会社
有限会社丸ヨ青木商店
向陽薬局
歯科松本デンタルアート
タケトヨ接骨院
株式会社スタジオブレ
有限会社山幸鉄工
ナカムラ電化
久松
株式会社先端介護創世社
有限会社 中六
大矢モータース
トラットリア ラルーチェ
有限会社魚勝
サワダ工業株式会社
北京
マミ
原田富士コンクリート工業所
有限会社北澤園芸
ホテル武豊
株式会社飯田石油店
丸半運輸株式会社
ローソン 武豊インター西店
トラストワン
株式会社河崎海事
三星海運株式会社 武豊営業所
半田港運株式会社 武豊支店
カクトウ醸造
武豊ガス有限会社
株式会社丸又商店
大栄舎有限会社
有限会社茂美山商店
山喜化成合資会社
伊藤商店合名会社
南蔵商店
泉万醸造株式会社
理容プラージュ武豊里中店
大桝屋商店
ヤマサ共和ライフ株式会社
中山名古屋共同発電株式会社
石金石材店
株式会社武豊鉄工所
油清商店 大足店
有限会社フクイフォトスタジオ
ファミリーマート 堀割店
知多物産株式会社
石惣石材
豊年
花井自動車整備工場
共伸産業株式会社
とみ歯科クリニック
錦興業
大屋敷薬局
三浦管工
写真の丸岡タック店
ゆたか寿し
フジプレコン株式会社
ナカノ住宅土地株式会社
有限会社中野建築
中野工務店
東海無線研究所株式会社
青木自動車工業所
セブンイレブン武豊白山店
由良アイテック株式会社
富川建設株式会社
ビューテック株式会社 知多事業所
衣浦興産株式会社
衣浦工業ガス株式会社
東洋印刷株式会社
豊緑
岸岡酒店
有限会社カネヨシ
株式会社武豊重機
正起金属加工株式会社 名古屋工場
株式会社竹内鉄工所
株式会社丹羽金鉄工所
ニッタイ工業株式会社 冨貴工場
株式会社コデラダイナックス 武豊工場
中部高周波工業株式会社
有限会社飯室商店 冨貴工場
栄光建設株式会社
東洋織布株式会社
株式会社森義工務店
千代田合成株式会社 武豊工場
有限会社名建
合資会社森田商店
有限会社榊原建材
有限会社山川新聞店
ふき歯科クリニック
知多カントリークラブ
株式会社森田商店
マエノ運輸有限会社
坂田ブルドーザー有限会社
株式会社トヨダヤ
有限会社ごとう
有限会社波多野加工所
冨貴石油有限会社
山本運送株式会社
知多設備株式会社
有限会社知多硝子建材
竹内自動車工業
松浦薬業株式会社 冨貴工場
山太株式会社 武豊工場
宮崎重機有限会社

ここちゃんリポート

「あおぞら園」へ行ってきました！

「あおぞら園」は、子どもと保護者が一緒に通園し、生活習慣や遊び、集団生活を通じて、幼児期からの自立に向けた支援をしています。

保護者が子どもと向き合い、主体的な子育てができるように取り組まれている児童発達支援事業所です。

主な取り組み内容は、「自立課題」「課題活動」「戸外遊び」などの活動に加えて「作業療法」「言語療法」「保育・療育指導」など専門家によるプログラムも行っています。取材の日は、感覚統合室で保育士と一緒にトランポリン・マット遊び・ブランコなどでにぎやかに遊んでいました。体全体を使った大きな動きや、はしご渡りなどの緊張感を伴う遊びはいろいろな体の感覚をたくさん使うとのことです。

楽しい遊びの中に感覚統合の要素が入っていました。「好きなこと」や「得意なこと」を伸ばし、子どもの持っている力や個性を引き出しながら、きめ細かい支援をしています。

園長の竹内さんは、「あおぞら園では、親子で通園し一緒に活動する中で親御さんに今までとは違う見方や関わり方に気づいてもらうことで、親子ともに自己肯定感を高められるようになってほしい」、「保育士や親子だけでなく、地域の中でも子どものことを理解してもらい、一人でも安心して生活できる環境や社会になってほしい」とお話しされていました。

感覚統合室での遊び

先生の手作り自立課題

■問合せ先　武豊町立あおぞら園
住所：〒470-2521　武豊町大字東大高字池下10(東大高保育園内)　TEL：0569-72-6210

たが芸術祭が開催されました！

11月24日（日）、多賀授産所で「たが芸術祭」が開催されました。たが芸術祭は、多賀授産所利用者が、日頃取り組んでいる創作活動で制作した作品の数々を、地域の皆さんに鑑賞していただくイベントで、今年で3回目となります。サンドアートや自画像、コラージュなどの作品を展示しました。体験コーナーでは、創作活動の題材にもなった「コラージュ」を行い、地域の皆さんにも体験してもらいました。また、授産所開所当初から日中活動で取り組んでいる、ひも織マットの芸術性を高める企画として「TAGA's HIMOORI GOOD DESIGN CONTEST（タガーズ ヒモオリ グッド デザイン コンテスト）」が行われました。芸術祭に向けて制作した一点もの紐折りマットの中から、一番素晴らしいマットを投票で選ぶイベントを行いました。

タガーズ　ヒモオリ　グッド　デザイン　コンテスト
TAGA's　HIMOORI　GOOD　DESIGN　CONTEST
大賞は　早川　恵里さんでした

令和元年度の町内小中学校での福祉教育

～相手との違いを理解し、認め合う心を育てる～

社会福祉協議会では、毎年町内の小・中学校6校にご協力をいただき、「福祉実践教室」を開催しています。この教室では、障がいがある方を講師にお迎えし、ご自分の生き方や生活についてお話をいただいています。また、車いすや視覚障がい者ガイドヘルプなど、介助する側、介助される側の体験を実際に行ってもらうことにより、誰にでもできること、できないこと、得意なこと、苦手なこと、好きなこと、嫌いなことがあり、障がいがあってもなくても一人ひとりみんなが違う。そうした「違い」を大事にしながら、認め合っていくことが大切であるということを伝えています。

実施日	学校名	体験内容	参加者数
6月8日(土)	富貴小学校	親子ふれあい学級 高齢者擬似体験・車いす体験	約200人
6月25日(火)	富貴小学校	手話・視覚障がいを理解する・自助具製作・認知症サポーター	87人
7月4日(木)	武豊中学校	車いす・手話・視覚障がいを理解する・知的障害・自助具製作・高齢者擬似体験・発達障害・精神障害・認知症サポーター・聴覚障害の理解と学び(要約筆記)	344人
10月2日(水)	衣浦小学校	車いす・手話・視覚障がいを理解する・高齢者擬似体験	82人
10月8日(火)	緑丘小学校	車いす・手話・視覚障害の理解と学び・高齢者擬似体験・自助具製作	120人
10月29日(火)	武豊小学校	車いす・手話・視覚障害の理解と学び・高齢者擬似体験	153人
11月7日(木)	富貴中学校	手話・視覚障害の理解と学び・高齢者擬似体験・知的障害・車いす・全体講演	120人

～発達障がいってなに?～

「自閉症、発達障がい、知的障がいってどんなこと?どんなサポートがあれば良いの?」そんな疑問に対し、発達障害を知り、「見え方や聞こえ方」「言葉が通じない、伝わらないってどんな気持ちなのか?」「思うようにできないってどんな気持ちなのか?」を体験を通して学んでいただいています。

～視覚障がいの理解と学び～

視覚障がいのある方の日常生活についてのお話しや、実際にガイドヘルプ体験をします。
また、視覚障がいは、まったく見えない方だけではなく視野の狭い方や見えにくい人もいることなども伝えています。
※オリジナルのアイマスクで、視野の狭い方の体験をしている様子。

～高齢者擬似体験～

擬似体験セットを装着して、老化による身体能力の低下を体験します。
「思ったよりも足が上がらない」「体が重たく感じる」など擬似体験を通して身体機能を学び、自分たちにできる介助や声掛け、また高齢者の方を大切にする心を育みます。
※擬似体験セットを装着し、学校内を歩いている様子。

地域の宝物紹介 第八回

日常生活の「ちょっとした困りごと」のお手伝い「たけとよくらし応援隊」活動始まる

このコーナーでは毎回「地域の宝物」と題して、地域福祉を支える居場所やサービス、人物等の紹介をしています。

生活ごみのごみ捨て、自宅の掃除、庭の草取りなど、ちょっとした困りごとを支援しようとボランティア団体「たけとよくらし応援隊」が10月1日より活動を開始しました。住民同士が支え合い、誰もが暮らしやすい地域をつくることを目的としています。

利用できるのは高齢者や障がいのある方で、支援時間は60分以内です。社会福祉協議会が利用者からの要望を伺い、支援する隊員を手配します。利用料金は、隊員ひとりにつき30分ごとに100円（チケット制）になります。

現在、隊員は、男女24名で中心は70代前半です。10月から12月上旬までに8件の支援を行いました。

ちょっとした困りごとを支援するため、1時間以上の作業、車による送迎、高所などの危険を伴う作業は受けていません。また、依頼を受けてから作業するまで10日程度かかる場合もあるため、緊急を要する作業は行えません。

網戸を洗う隊員ら

網戸洗いを依頼された一人暮らしの女性（84）は、「これまでは自分で洗っていたが、足腰が悪くなり、できずに困っていた。たけとよくらし応援隊の活動があることで、大好きな地域でこれからも暮らし続けられる」と喜んでいました。

隊員の田中義人さん（72）は、「ちょっとした支援をすることでも感謝され、達成感もある。このような活動が広がることで、誰もが安心して住める地域の一助になれば」と思いを話してくれました。

※たけとよくらし応援隊の利用や、隊員登録に関しての詳細は、武豊町ボランティアセンター（73-3104）までお問い合わせください。

社会福祉協議会では、地域でボランティア活動を行う人を応援しています。
「何かボランティアしてみたい」「どんな活動があるの」などボランティアに関する相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

連絡先：武豊町社会福祉協議会
生活支援コーディネーター　石野　靖

家庭で役立つ介護知識や技術を一緒に学びませんか？

介護をしている人や、介護・福祉に関心をお持ちの人を対象に、専門的な講師を招いて、介護にかかわる基本的な知識と技術を身につけていただくため、“家庭介護のためのハートフルケアセミナー”を年2回（6月・11月頃）開催しています。

11月13日は介護付き有料老人ホームの施設長・吉村仁志さんをお招きし『高齢者施設の選び方～どこで最期を迎えるか～』というテーマで、最期を迎える心構え、施設の特色や種類などをお話いただきました。参加者からは、「老後は誰にでも訪れる。どのような最期を迎えるか元気なうちに考えていきたい」と感想が寄せられました。

参加者はリピーターも多く、楽しく和やかな雰囲気で開催しています。次回は夏頃の開催になりますが、ご参加お待ちしてます。

※セミナーの開催日程は広報に記載します。

11月13日・11月14日
思いやりセンターで開催した様子

【問合せ先】　武豊町地域包括支援センター（担当：佐伯・竹内）
TEL：0569-74-3305（平日　8：30～17：15）

車いすの貸出し

一時的に車いすが必要なときにご利用ください

通院や外出の際、一時的に車いすの利用が必要になった場合に社会福祉協議会が保有する車いすを短期間に限りお貸しします。

対　　象　町内に在住の方

貸出期間　15日以内

保 証 金　1,000円　※保証金は返却の際に全額返金

福祉車両の貸出し

車いすに乗ったまま乗降できるスロープ付きの車両です。病院への通院やお出かけが気軽にできる便利な車です。

対　　象　町内に在住で車いす利用をする方及び介助する方

貸出期間　原則1日
※旅行の場合は3日以内で貸出可能です。

貸出上限　原則週1回

利 用 料　無料
※ただし、消費した燃料を補充して返却をしてください。

貸出車両（2台）
スズキ　エブリィ
（車いす利用者、運転手含め最大4名乗車）
スズキ　スペーシア
（車いす利用者、運転手含め最大3名乗車）

手続方法　運転者の免許証を持参の上、社会福祉協議会窓口へお越しください。利用予約は、電話でも可能です。予約は貸出日の2か月前の同日から可能です。

注　　意　利用中の事故等に伴う損害賠償、修理の費用は、ご利用者様負担となります。

武豊町社会福祉協議会行事等の予定

1月　2020 JANUARY

9日	ほっとCaf'e（11･16･18･23･25日）
10日	リフレッシュカフェ
12日	おとなりカフェ（上ケ･馬場）
13日	いこいこ笠松（おとなりカフェ）（27日）
14日	ここちゃんサポート相談（不登校･ひきこもりの専門相談）
18日	不登校･ひきこもり居場所 認知症を知る講演会
19日	健康祈願祭（身体障害者福祉協議会）
21日	理事会
26日	よし子さん家（おとなりカフェ）
30日	評議員会･役職員研修会

2月　2020 FEBRUARY

1日	ほっとCaf'e（6･8･13･15･20･22･27日）
2日	ひきこもり･不登校を考える講座
4日	消費者被害予防のための啓発講座（富貴） ここちゃんサポート相談
9日	子どもフェスティバル2020(子ども会) おとなりカフェ(上ケ･馬場)
10日	いこいこ笠松（おとなりカフェ）
14日	リフレッシュカフェ いきいき元気教室 ～今日から始めてみようフレイル予防 食事編～
15日	不登校･ひきこもり居場所

寄付御礼　令和元年9月21日～令和元年12月18日（敬称略）

社会福祉のためにたくさんの「まごころ」が寄せられました。深くお礼申し上げます。

皆様からいただいた寄付金・寄贈品は、寄付された方の希望される使途を尊重させていただきますとともに、社会福祉のため有効に活用させていただきます。

AGC労働組合愛知支部

あいち知多農業協同組合

寄　付　者	寄付金・寄贈品
匿名	お米30kg
カラオケ喫茶演歌ごころ　計清詠	58,234円
ここちゃん募金箱	35,846円
窓口募金	1,640円
匿名	石鹸21箱
武豊町立図書館	8,265円
武豊町更生保護女性会	7,147円
武豊町身体障害者福祉協議会	30,000円
匿名	500円
匿名	1,400円

寄　付　者	寄付金・寄贈品
半田遊技業組合	100,000円
あいち知多農業協同組合 代表理事組合長　前田　隆	知多米（あいちのかおり） 100kg
北山区	28,127円
日油（株）愛知事業所	150,000円
平成会グランドゴルフ一同	5,000円
AGC労働組合愛知支部	133,811円
匿名	お米10kg
匿名	粉ミルク

参加者募集

①ひきこもり・不登校を考える講座

支援者やひきこもり経験のある方からの話を聞いてみませんか？

～あきらめないで。一人で悩みを抱えないで。～

講　師　NPO法人　青少年自立援助センター　北斗寮　センター長　**鈴木 法政**　氏

NPO法人 青少年自立援助センター 北斗寮は、愛知県蒲郡市で平成8年より全国の若者を対象に、若者の自立支援を行っています。ひきこもり、ニート、不登校、及び様々な理由で社会参加が困難な状況の方、またそのような方の家族からの相談支援を行っています。

日　時　令和2年2月2日(日)
9時30分～12時(受付9時15分～)

場　所　武豊町中央公民館　2階視聴覚室

対象者　どなたでも参加いただけます。

参加費　無料

申込み　必要ありません。

協　力　不登校やひきこもりがちな方、またその家族を応援する　朴の会

その他　障がいについて必要な配慮があれば、1月17日(金)までにお知らせください。
具体的な配慮の方法についてご連絡します。

ペットボトルのふたが楽に開けられる!!

子供用もあり

②ボランティア体験講座

おもしろ工作教室

～ペットボトルオープナーを作ろう～

プレゼントに最適

3Dプリンターの実演もあります。

日　時　令和2年2月16日(日)
14時～16時(受付13時30分～)

場　所　地域交流センター　2階多目的ホール

対象者　武豊町在住・在勤の方(定員：30名)
※親子での参加歓迎

参加費　無料

協　力　日本福祉大学　渡辺崇史先生・おもちゃ工房※1・自助具たけとよ※2・いっぽの会

※1　おもちゃ出張修理も開催します。壊れたおもちゃを持ってきてください。

※2　自助具たけとよは、日常生活の不便を補う道具をボランティアで製作している団体です。

申込み　1月31日(金)までに申し込みください。

③防災ボランティアコーディネーター養成講座

災害が起きたら私たちの生活はどうなるの？

近年、全国各地で災害が頻発し、大きな被害をもたらしています。
災害が起きた時は、身近な地域での助け合いが大きな力を発揮します。
将来の災害に備えるため、私たちが日常から取り組んでおくことを学びます。

講　師　ローカリズム・ラボ　代表　**井岡 仁志**　氏

日　時　令和2年2月22日(土)　13時30分～16時30分(受付13時～)

場　所　武豊町中央公民館　2階視聴覚室

対象者　武豊町に在住・在勤・在学の方

参加費　無料

申込み　2月7日(金)までに申し込みください。

その他　障がいについて必要な配慮があれば、2月7日(金)までにお知らせください。
具体的な配慮の方法についてご連絡します。

Q：防災ボランティアコーディネーターの役割とは?
A：ボランティアと被災住民の要望を聞き、支援活動が円滑に行われるように調整を行います。

申込み①～③ 問合せ先　武豊町社会福祉協議会
☎：0569-73-3104　FAX：0569-73-8377
月曜日～金曜日(土日祝日休み) 8：30～17：15
✉ info@taketoyo-shakyo.com

主　催　武豊町社会福祉協議会